施 策 分 野 評 価 シ ー ト

1 基本目標・施策分野の名称

基本目標	2	子どもたちがのびのびと育つまち
施策分野	4	人権尊重と社会貢献の精神の育成
10年後のめざす姿		互いの人格を尊重し、思いやりと規範意識の醸成が育っています。

2 施策数値指標

指標名	現状値	実 績				令和7年度 目標値（実績値）
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
―	―	―	―	―	―	―
―	―	―	―	―	―	―
―	―	―	―	―	―	―
決 算 額						-

3 予算・決算の状況

（単位：千円）

予 算 額					
事業費/年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
一般財源	4,136	381	737		
国庫支出金	0	0	0		
都支出金	0	0	0		
地方債及びその他の特定財源	199	1,296	166		
総事業費（計）	4,335	1,677	903	0	0

（単位：千円）

決 算 額					
事業費/年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
一般財源	104	427	479		
国庫支出金	0	0	0		
都支出金	0	0	0		
地方債及びその他の特定財源	145	1,024	143		
総事業費（計）	249	1,451	622	0	0

施策の評価（分析）

町教育委員会最上位計画である、教育基本計画が見直されている。町の理念と計画目標を実現するため、社会情勢を踏まえた、様々な取組に期待している。

4 重点施策

施策	1	豊かな心を育てて、いのちや人権を尊重する態度を育む	担当課	教育指導課
			基本構想・重視すべき視点	町の魅力を際立たせる

年度	【進捗状況】(主な取組等)	【評価・査定】
令和3年度	豊かな心を育て、いのちや人権を尊重する態度を育む教育を目指し、教育課程に生命尊重、人権、いじめ撲滅等を位置づけ、人権教育、道徳教育及び情報モラル教育の推進を図った。また、教育委員会及び学校の教職員に対し人権尊重を目的とした「みずほあったか先生」を推進した。	人権教育、道徳教育、情報モラル、性教育などは数字にあらわれづらいものではあるが、どれも現代社会を生きる上で必要なものである。子どもたちや未来の瑞穂町のためにも引き続き取組が必要である。
令和4年度	豊かな心を育て、いのちや人権を尊重する態度を育む教育を目指し、教育課程に生命尊重、人権、いじめ撲滅等を位置づけ、人権教育、道徳教育及び情報モラル教育の推進を図った。また、教育委員会及び学校の教職員に対し人権尊重を目的とした「みずほあったか先生」を推進した。	各授業等を推進することで、児童・生徒にどういった力が身に付いたか、教育活動全般の成果を検証する必要がある。
令和5年度	豊かな心を育て、いのちや人権を尊重する態度を育む教育を目指し、教育課程に生命尊重、人権、いじめ防止等を位置づけ、人権教育、道徳教育及び情報モラル教育の推進を図った。また、教育委員会及び学校の教職員に対し人権尊重を目的とした「みずほあったか先生」を推進した。	最重要課題として、確かな学力の育成を目指すとともに、学校の教育活動を通じ社会に貢献できる児童・生徒の育成に努められたい。
令和6年度		
令和7年度		

施策	2	社会の持続的な発展をけん引するグローバルに活躍する人材を育成	担当課	教育指導課
			基本構想・重視すべき視点	町の魅力を際立たせる

年度	【進捗状況】(主な取組等)	【評価・査定】
令和3年度	身近な地域の学習素材を生かした「ふるさと教育」を推進するため、みずほ学型学習過程を提示し、「主体的・対話的で深い学び」の視点から地域産業や伝統文化の体験学習等を行った。	グローバル社会において、多様な価値観を持つ他者と意思疎通を図るには、自己の価値観の基礎・背景にある郷土や日本への深い理解が必須で、また、論理力や英語力なども養わなければならない。今後も様々な手段で人材育成に努められたい。
令和4年度	身近な地域の学習素材を生かした「ふるさと教育」を推進するため、みずほ学型学習過程を提示し、「主体的・対話的で深い学び」の視点から地域産業や伝統文化の体験学習等を行った。	ふるさと教育を推進することで、児童・生徒にどのような力が身に付いたか、教育活動全般の成果を検証する必要がある。
令和5年度	身近な地域の学習素材を生かした「ふるさと教育みずほ学」を推進するため、学習過程を提示し、「主体的・対話的で深い学び」の視点から地域産業や伝統文化の体験学習等を行った。	町の良さを誇りに持ち、自分の生まれ育った町を知ることで、社会に貢献する人間性豊かな成長につながるよう期待している。
令和6年度		
令和7年度		

5 個別事務事業概要

(単位:千円)

No.	事務事業名	担当	令和5年度 当初予算額	令和5年度 決算額	令和6年度 当初予算額
1	ふるさと教育推進事業	教育指導課	612	387	1,173
			事務事業の概要		
			子どもたち一人一人が夢や希望をもって自立的に未来を切り開いていくために、「ふるさと瑞穂」の自然や文化を愛し、社会に貢献できる児童・生徒を育成する。そのために、教育委員会では、地域の専門家・住民・町役場各課の力を借りた「ふるさと教育」を推進する。各小中学校が、特色あるふるさと教育を計画し、実施する。また、多摩島しょ広域連携活動助成金を利用した伝統・文化等体験事業を実施した。		

<table>
<tr><th rowspan="2">No.</th><th rowspan="2">事務事業名</th><th rowspan="2">担当</th><th colspan="2">令和3年度</th><th rowspan="2">令和6年度
当初予算額</th></tr>
<tr><th>当初予算額</th><th>決算額</th></tr>
<tr><td rowspan="3">2</td><td rowspan="3">第2次教育基本計画後期計画（学校教育）策定事業</td><td rowspan="3">教育指導課</td><td>291</td><td>235</td><td>428</td></tr>
<tr><td colspan="3">事務事業の概要</td></tr>
<tr><td colspan="3">令和2年度からの10年間の瑞穂町が目指す小・中学校の教育内容と方向性を示した第2次瑞穂町教育基本計画について、社会情勢や学校教育を取り巻く環境の変化を鑑み、計画の一部を見直し、第2次瑞穂町教育基本計画後期計画（学校教育）として策定する。</td></tr>
<tr><td colspan="3">合 計 額</td><td>903</td><td>622</td><td>1,601</td></tr>
</table>